

里庄町立 図書館ニュース



「ブランコ たのしかったよ」

里庄東小学校

すずか もなみ

2年 鈴鹿 百成美

第326号

令和2年7月

お知らせ

館内利用について

新型コロナウイルス感染拡大防止対策をして、ほぼ通常どおり開館しています。

来館者の皆様には、新型コロナウイルス感染拡大防止の趣旨をご理解いただき、次の点にご協力ください。

- ・マスクを着用する。
- ・発熱等の風邪症状のある方は、利用を控える。
- ・長時間の滞在は、控える。
- ・入館・退館の際には、手を消毒する。

「ふくちゃん 読書手帳」の利用を



読んだ本を記録するための読書手帳です。読書手帳をつければ、「この本読んだっけ？」「読んだ本だった！」「読んだ本が思い出せない！」などの悩みがなくなり便利です。読書手帳は、図書館カウンターにあります。

なお、10冊ごとにスタンプを1つ押します。50冊、100冊読んだ人には、図書館オリジナルグッズをさしあげます。

「こどものへや」改装

「こどものへや」を改装し、幼児への読み聞かせに適した部屋にしました。そして、名前も「おはなしのへや」に変更します。併せて、授乳コーナーも整備し、授乳やおむつ替えもしやすくなりました。ぜひ、ご利用ください。

インターネットで里庄町立図書館のホームページを開いてみよう。

里庄町立図書館のホームページに蔵書検索機能があるのはご存じですか？自宅にいながら、本やCDが検索でき、さらに現在貸出中かどうか分かり

ます。その中でも特にお勧めするのが、朗読CDです。プロによる文学作品の朗読は一味違います。効果音もあり、臨場感があります。すでに活字で読んだ方も、初めての方も、目の不自由な方も、読むのが苦手な方も、ぜひ一度、耳で聞く読書を楽しんでみてください。

「佐藤清明」特設サイトを開設

佐藤清明（1905～1998）は、日本で初めての妖怪事典を出版した里庄出身の博物学者です。また、佐藤清明の業績を研究するための団体「清明研究会」の活動の様子などをのせています。忘れられた知の巨人「佐藤清明」に興味のある方、ぜひご覧ください。

お願い

図書館の本は町民みんなの財産です。

大切に扱ってください。

無断で持ち出さないでください。

返却期限を守ってください。

万一、壊れたり、破れたりしたときは、自分で直さないで、返却時に職員にお知らせください。

図書館利用バリアフリー運動

里庄町立図書館では、すべての人に気持ちよく、安心して利用していただくために、施設や設備にさまざまな心配りがなされています。玄関のスロープ、エレベーター、車椅子用のトイレ、駐車スペース、幼児用のトイレ、ベビーベッド、低い書架等です。この他に、車椅子や、老眼鏡も用意しています。気軽に図書館員に申しつけてください。

バリアフリーの精神を生かすためには、まわりの人の心づかいが大切になります。玄関前のレンガ敷きの所や、スロープの近くに自転車やバイクを置かないようにしてください。自動車は決められた枠の中に駐車してください。よろしく願いいたします。

行事予定・・・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、予定を変更する場合があります。

◎7月 特設展示（課題図書展）

1日（水）押し花「ふしぎな花クラブ」 12：00～16：00

2日（木）英会話講座 昼の部 13：00～14：10

3日（金）エルマーの工房 13：30～

- 4日(土) 佐藤清明資料保存会総会 13:30～
 5日(日)
 6日(月)
 7日(火) **休館日**
 8日(水)
 9日(木) 英会話講座 昼の部 13:00～14:10
 10日(金) エルマーの工房 13:30～
 11日(土) おはなしトトロ 14:00～
 12日(日) ちぎり絵教室「紙遊会」 9:00～16:00
 組み木の広場「木楽工房」 10:00～16:00
 13日(月)
 14日(火) **休館日**
 15日(水)
 16日(木) 英会話講座 昼の部 13:00～14:10
 17日(金) エルマーの工房 13:30～
 18日(土) **第1回清明をを読む会 13:30～14:30**
 19日(日) **休館日**
 20日(月)
 21日(火) **休館日**
 22日(水)
 23日(木)
 24日(金)
 25日(土) おはなしトトロ 14:00～
 26日(日)
 27日(月)
 28日(火) **休館日**
 29日(水)
 30日(木) 英会話講座 昼の部 13:00～14:10
 31日(金) **月末整理休館日**

◎8月 特設展示(戦争の本展)

- 1日(土)
 2日(日)
 3日(月)
 4日(火) **休館日**
 5日(水) 押し花「ふしぎな花クラブ」 12:00～16:00
 6日(木) 英会話講座 昼の部 13:00～14:10
 7日(金)
 8日(土) おはなしトトロ 14:00～
 9日(日) ちぎり絵教室「紙遊会」 9:00～16:00
 組み木の広場「木楽工房」 10:00～16:00
 10日(月)

- 11日(火) **休館日**
12日(水)
13日(木)
14日(金)
15日(土)
16日(日) **休館日**
17日(月)
18日(火) **休館日**
19日(水) **文化協会写真部展 ～23日(日) 9:00～17:00**
ただし、最終日は16:00まで
20日(木) 英会話講座 昼の部 13:00～14:10
21日(金)
22日(土) おはなしトトロ 14:00～
23日(日)
24日(月)
25日(火) **休館日**
26日(水) **野菜作りと獣害対策講習会 13:30～14:30**
27日(木) 英会話講座 昼の部 13:00～14:10
28日(金)
29日(土) おはなしトトロ 14:00～
30日(日)
31日(月) **月末整理休館日**

展示・催し案内・・・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、予定を変更する場合があります。

◎特設コーナー 7月

場所 カウンター前の特設架

内容 課題図書展

◎第1回清明を読む会

期日 7月18日(土) 13:30～

場所 2階 視聴覚室

演題 「佐藤清明の方言収集カード」

講師 木下 浩 さん(佐藤清明資料保存会 顧問)

定員 30名(事前申込者のみ)

◎特設コーナー 8月

場所 カウンター前の特設架

内容 戦争の本展

◎第4回里庄のせいめいさん展

期日 8月1日(土)～8月30日(日) 9:00～19:00

場所 1階 ロビー **ただし、日・祝日は、9:00～17:00**

◎文化協会写真部展

期日 8月19日(水)～23日(日) 9:00～17:00

場所 2階 展示室

ただし、最終日は16:00まで

内容 文化協会写真部の作品を展示します。

◎野菜作りと獣害対策講習会

期日 8月26日(水) 13:30～14:30

場所 2階 視聴覚室

内容 野菜作りのコツと獣害対策についてのお話。

定員 20名(申込は8月1日から)

新着本の案内

6月中旬から7月上旬に購入した図書の一部です。

大人の本

◎ 芸事・お稽古

▽きものが着たい (群 ようこ著: KADOKAWA)

「自分好み」が一番大事。きものは、その人なりに着ればいい。きものを日常着として着こなす著者による、きものを自由に楽しむための初心者応援エッセイ。

◎ 日本の小説

▽死者との対話 (石原 慎太郎: 文藝春秋)

インパール作戦で多数の戦友を失った男が戦後にとった行動とは? 死に直面する作家が自在なリズムで自己と対話する。末期患者と看護人の間に芽生えた奇妙な友情…。死と直面する自らをも捉える短編集。

▽まだ温かい鍋を抱いておやすみ (彩瀬 まる: 祥伝社)

“初恋の彼”との思い出の品である枝豆パン。病に倒れた父の友人が、かつて作ってくれた鶏とカブのシチュー…。 “あのひと口”の記憶が紡ぐ、6つの食べものがたり。

▽こんぱるいろ、彼方 (椰月 美智子: 小学館)

1978年。戦争が終わり、体制が変わったベトナムから逃れるため、スアンと子どもたちは船に乗った。家族小説の名手が、70年代末に来日したボートピープル一家のその後を描く。

▽少年と犬 (馳 星周: 文藝春秋)

家族のために犯罪に手を染めた男が拾った犬。守り神になったその犬はある意志を秘めていた。人生の無常と犬の神秘性を描いた全6編を収録。

▽流星シネマ (吉田 篤弘: 角川春樹事務所)

都会のへりの窪んだところにあるガケ下の町。僕はその町で<流星新聞>を発行するアルフレッドの手伝いをしている。個性的で魅力的な人々が織りなす、静かであたたかな物語。優しい物語の名手による長編小説。

▽おっばい先生 (泉 ゆたか: 光文社)

念願の第一子を授かり、幸せいっぱいのはずの和美。だが息子はおっばいを飲んでくれず、完全母乳育児を目指していた和美はパニックに。先輩ママから「おっばい先生」の噂を聞き、藁にも縋る思いで「みどり助産院」に出向き…。

▽侵略者(アグレッサー) (福田 和代: 光文社)

日本領空に突如現れた不明機による自衛隊機撃墜事件。行方不明となった2人のパイロットは、独立国家樹立を目指すラースランドに拘束されていた。リムパックによる作戦が始動する中、驚愕の真相が明らかに…。ミリタリー小説。

▽結婚させる家 (桂 望実：光文社)

カリスマ結婚相談員が企画したプレ夫婦生活。中高年の彼らは、深刻な過去、家族の存在、健康不安と、様々な問題を抱えているが…。人生のパートナーを求める50代男女の、滋味あふれる婚活物語。

▽任侠シネマ (今野 敏：中央公論新社)

義理人情に厚いヤクザの親分・阿岐本雄蔵のもとに、北千住にある古い映画館の経営再建の話が舞い込んだ。マル暴に監視されながら、阿岐本組の面々は、存続危機の映画館をどう守る!?

▽持続可能な魂の利用 (松田 青子：中央公論新社)

無職になった30代の敬子は、男社会の闇を味わうも、心は裏腹に男が演出する女性アイドルにはまっていく。敬子は思いがけずこの国の“地獄”を変える“賭け”に挑むことに。

▽迷子のままで (天童 荒太：新潮社)

津波で失われたはずの生徒手帳。行方不明のまま永い時を経た少年の伝言。数千キロ先の故国を目指す男が遺した別れの挨拶。そこからは強いメッセージが発信されていた…。

▽昨日壊れはじめた世界で (香月 夕花：新潮社)

小学校時代に、世界の終わりを予言する不思議な男と出会ったことを思い出した大介。30年前の記憶をたどりながら男を探し…。「ひび割れた世界」に生きる人々のかすかな希望を描く連作短編集。

▽星に仄めかされて (多和田 葉子：講談社)

留学中に「母国の島国」が消滅してしまった女性、Hiruko がつくり出した独自の言語<パンスカ>は、見知らぬ人々を結びつけ…。「地球にちりばめられて」に続く、国境を越えたサーガ第2部。

▽語らいサンドイッチ (谷 瑞恵：KADOKAWA)

大阪の鞆公園にある、姉妹でいとなむ手作りサンドイッチ専門店「ピクニック・バスケット」。おっとりした姉・笹子がつくる絶品サンドは、胸の内で大事にしている味に、そっと寄り添ってくれる…。心を癒やす、おいしい物語。

▽水を縫う (寺地 はるな：集英社)

男なのに刺繍が好きな弟。女なのにかわいいものが苦手な姉。愛情豊かな親になれなかった母…。世の中の普通や当たり前を問い直す、6人の家族の物語。

▽ダブル・トライ (堂場 瞬一：講談社)

2018年の陸上日本選手権に7人制ラグビーの日本代表・神崎が円盤投に出場し、日本記録に迫る成績を残した。前代未聞の「二刀流」アスリートの登場に熱狂する人々。神崎は瞬く間にスターダムへ駆け上がっていき…。

▽いのちの停車場 (南 杏子：幻冬舎)

東京の救命救急センターで働いていた62歳の医師・咲和子は、故郷の金沢に戻り訪問診療医になり、現場での様々な涙や喜びを通して在宅医療を学んでいく。一方、家庭では、自宅で死を待つだけとなった父から安楽死を望まれ…。

▽ヒソップ亭 (秋川 滝美：講談社)

ある事情から有名料亭の料理人を辞めた章は、素泊まり温泉旅館の食事処「ヒソップ亭」の主人に。厳選素材の料理に、名酒を揃える店は評判となる。だが、店を訪れる客たちは、様々な事情を抱えていて…。

▽組曲わすれこうじ（黒田 夏子：新潮社）

節句のひながた、ミニチュアの動物や椅子、骰子、黒い円盤…。幼年の心に刻まれた、愛おしいものたちの記憶。長い歳月をかけて織りあげた、芥川賞受賞後初の小説集。

▽食っちゃ寝て書いて（小野寺 史宜：KADOKAWA）

作家の横尾成吾はここ数年、鳴かず飛ばずの状態が続いていた。ずっと一人で生きてきた横尾は、今後の身の振り方を考えはじめ。一方、横尾の新しい担当・井草菜種は、自身同様長く停滞中の横尾と本気で向き合いはじめ…。

▽おいしくて泣くとき（森沢 明夫：角川春樹事務所）

貧困家庭の子どもたちに無料で「こども飯」を提供する「大衆食堂かざま」。その店のオーナーの息子、中学生の心也は、こども飯を食べにくる幼馴染の夕花が気になっていて…。

▽代表取締役アイドル（小林 泰三：文藝春秋）

握手会での事件からアイドル活動を停止したささらに大企業から社外取締役の話が。敏腕美人秘書とともに、ささらはダメ会社の危機を救えるのか…。

▽生かさず、殺さず（久坂部 羊：朝日新聞出版）

認知症専門病棟の医師・三杉のもとに、元同僚で鳴かず飛ばずの小説家・坂崎が現われ、三杉の過去をモデルに「認知症小説」の問題作を書こうと迫り…。現役医師が描いた医療サスペンス。

▽奈落で踊れ（月村 了衛：朝日新聞出版）

ノーパンすき焼きスキャンダルが発覚し、大蔵省に危機が訪れる。大物主計局長、暴力団幹部、総会屋総帥、政治家らの思惑が入り乱れるなか、霞が関のダークヒーロー・香良洲圭一が現れ…。

▽家族じまい（桜木 紫乃：集英社）

認知症の母と、齢を重ねても横暴な父。両親の老いに姉妹は戸惑い、それぞれ夫との仲も揺れて…。大人の諦観と慈愛に満ちた長編小説。

▽月の客（山下 澄人：集英社）

一気に読みできる本のように、一望して見渡せる生など、ない。“境界のない目”を持ち、犬に寄り添われながら、無情な世界を生きる少年トシの生涯を、ユニークな文体で追いかける。

▽不良（北野 武：集英社）

ときは1960年代。中学の入学式で出会った少年・キーちゃんが、茂の運命を決めた…。無鉄砲で儂い10代の少年たちを、時代と土地の匂いそのままに描き出す、青春バイオレンス小説。書き下ろし「3-4X7月」も収録。

◎ 歴史・時代小説

▽業平（高樹 のぶ子：日経 BP 日本経済新聞出版本部）

美しい容貌と色好みで知られる在原業平の一代記。千年前から読み継がれる歌物語の沃野に分け入り、小説に紡ぐことで日本の美の源流が立ち現れた。

▽ほたる茶屋（藤原 緋沙子：KADOKAWA）

日本橋で「千成屋」の看板を掲げ、御府内のよろず相談を引き受ける女将・お吟。

窮地に立つ人の切なる想いに、彼女は応えることができるのか…。人情味溢れる時代小説。

▽きたきた捕物帖 (宮部 みゆき：PHP 研究所)

江戸は深川、親分の跡を継いで岡っ引きたらんとする北一が、相棒・喜多次やおかみさんの力を借りて成長し、事件を解決していく謎解き×怪異×人情の捕物帖シリーズ、第1弾。

▽じんかん (今村 翔吾：講談社)

天正5年のある晩、織田信長のもとへ急報が。信長に忠誠を尽くしていたはずの松永久秀が2度目の謀叛を企てたという。だが、意外にも信長は笑みを浮かべ、語り出したのは…。

▽紅蓮浄土 (天野 純希：KADOKAWA)

織田信長の伊勢攻めで家族を失った千世は、本願寺の間者集団の棟梁・如雲に拾われた。3年後、修行を乗り越えた千世は、本願寺護法衆の忍びとなる最後の試練を生き抜いたが…。

◎ 推理・ミステリー

▽妖(あやかしの)掟 (菅田 哲也：文藝春秋)

闇社会の抗争に跳梁する、美しくも凶暴な不死の者たち。人の世の日陰で数百年を共に生きてきた紅鈴と欣治の運命が、ヤクザの抗争によって動き出す。「妖の華」に続く最強ヒロインが登場する新感覚ノワール×ホラー。

▽カケラ (湊 かなえ：集英社)

あの子は死んだ。大量のドーナツに囲まれて。他人の視線と自分の理想。少女の心を追いつめたものとは? 「美容整形」をテーマに、容姿をめぐる固定観念をあぶり出す心理ミステリー。

▽さよなら願いごと (大崎 梢：光文社)

琴美、祥子、沙也香の3人の少女をつないだのは、町であったという殺人事件。置き去りにされた謎を巡って、彼女たちに危険が迫る! 意外なつながり、意外な真相。鮮やかに紡がれた長編ミステリー。

▽事件持ち (伊兼 源太郎：KADOKAWA)

報日新聞の若手記者・永尾哲平は、千葉県下で起きた猟奇的な連続絞殺事件の取材を始める。捜査情報をつかめずに苛立つ記者クラブは県警批判を開始。犯人逮捕の手がかりを得られない県警は、報日新聞にある取引を持ち掛け…。

▽あなたに会えて困った (藤崎 翔：双葉社)

空き巣で前科二犯の俺が忍び込んだ豪邸の主は、なんと初恋相手の美女マリアだった。後日、偶然を装って再会するが、彼女の望みは夫の殺害!? 笑いと涙の衝撃ミステリー。

▽新任警視 (古野 まほろ：新潮社)

25歳で警察本部公安課長に。赴任先の県には、日本を窮地に陥れる可能性が高い、最凶カルト集団の総本山があった。元警察キャリアによる、ほかの誰にも描きえない公安小説。

▽カインの傲慢 (中山 七里：KADOKAWA)

臓器を抜き取られた死体が相次いで発見された。被害者たちはみな、貧しい家庭で育った少年だった。孤高の敏腕刑事・犬養は点と点をどう繋ぐのか。医療と社会の闇にも迫った警察ミステリー。

▽銀色の国 (逸木 裕：東京創元社)

「死にたい」というツイートを繰り返す浪人生のくるみは、自助グループ<銀色の国>に導かれる。一方、自殺対策 NPO 法人代表の晃佑は、自殺した友人の死の原因を調べるうちに、ある恐ろしい計画の一端に辿り着き…!

▽たかが殺人じゃないか (辻 真先：東京創元社)

昭和 24 年、ミステリー作家を目指している風早勝利は、名古屋市内の新制高校 3 年生になった。そして暑い夏休みの最中、2 つの不可解な事件に遭遇し…。17 歳の少年と那珂一兵が解き明かす、哀しき真実とは。

▽縄紋 (真梨 幸子：幻冬舎)

フリーの校正者・興梠に届いた自費出版小説の校正紙。それは“縄「紋」時代”に関する記述から始まる不可思議なもので…。過去と現代、そして未来が絡み合う長編。

◎ エッセイ

▽芝居とその周辺 (井上 ひさし：岩波書店)

新聞・雑誌等で好評を得ながら、まだ著書に収められていないエッセイをテーマ別の 3 冊に編む。「芝居とその周辺」には、“芝居”をテーマに、同時代を生きる演劇人との交友や、自作をめぐるエッセイを収録。

▽The Young Women's Handbook 女の子、どう生きる? (山内 マリコ：光文社)

雑誌や SNS の素敵なあの子にキリキリしちゃうあなたへ。雑誌『JJ』の巻頭を飾る特集コピーに対し思うことを綴ったエッセイ。迷ったり不安になったりしたとき、お守りのような言葉が満載。

▽愉快的青春が最高の復讐! (奥田 亜希子：集英社)

社会人になりスクールのように降ってきた怒濤の青春&痛々しくて直視できない過去の日記の数々…。記録魔の小説家が贈る、笑える自虐エッセイ。

こどもの本

◎ 社会科

▽琉球・沖縄 (上里 隆史：岩崎書店)

かつては「琉球王国」というひとつの国だった沖縄県。その文化と歴史を、カラー図版とともにくわしく紹介する。生き物や行事などの名称を沖縄語で表記し、沖縄本島南部の方言も掲載。

◎ 理科・自然科学

▽花を楽しむ野菜図鑑 (岩槻 秀明：いかだ社)

野菜の花をテーマにしたハンドブック。さといも、そらまめ、オクラ、だいこん…。さまざまな野菜を写真とともに紹介。育て方の基本と栽培チャート、害虫と益虫、誤食に気をつけたい有毒植物なども掲載する。

▽コンパスが南をさすとき (陰山 聡：くもん出版)

地球が誕生してからこれまでの間に、N 極と S 極は何度も逆転しました。その理由は地球の内部にあります。地球の内部を見えるように可視化した図を示しながら、地球磁場の逆転の秘密を探ります。

◎ 環境問題・資源・エネルギー

▽つかう? やめる? かんがえようプラスチック (キム ウンジュ：ほるぷ出版)

使い終わったプラスチックはどこへいくの？ プラスチックの生まれた歴史から、プラスチックごみの処理とリサイクルの方法、プラスチックごみが生き物に与える影響まで、プラスチック問題についてわかりやすく伝える。

◎ 芸術・芸能

▽さがす (長倉 洋海：アリス館)

ぼくって、いったい何なのだろう？ ぼくがのびのびと生きられる場所ってあるのかな…。「自分の場所」をさがして世界のあちこちを訪ねる中で出会った子どもたちや風景を写真で紹介する。

◎ スポーツ・アウトドア

▽知れば知るほどお相撲ことば (『おすもうさん』編集部：ベースボール・マガジン社)

うっちゃる、待ったなし…。私たちが日常で使っていることばには、相撲から生まれたことばがたくさんある。相撲に由来することばを中心に、相撲界だけで使われる専門用語や俗語(隠しことば)も含めて、イラストとともに紹介。

◎ 日本の作品

▽雨女とホームラン (吉野 万理子：静山社)

野球少年の竜広は、朝の占いに一喜一憂。隣の席の里桜も占い好きと知って盛り上がるが、ある日、転校生に雨女疑惑がもちあがる。そして、占いを全否定する担任の小山先生には、過去に秘密が…。

▽ネバーウェディングストーリー (ひこ・田中：福音館書店)

小6女子のコトノハは、家の近くのホテルで「公開結婚式」を目にした。賛美歌、ドレス、結婚指輪。私の両親もこんな風に式をあげたのかな？ クラスの友だちの700とパルに話すと…。「考える子ども」たちの冒険が始まる！

▽教室の日曜日 (村上 しいこ：講談社)

ここは、せんねん町の、まんねん小学校。教室のみんなは、来週行われる「教室たいこう大なわとび大会」に向けて猛練習中。でも、時計としょうかきがケンカをして大変！そこへ宇宙人がやってきて…。日曜日シリーズ。

▽トリコロールをさがして (戸森 しろこ：ポプラ社)

真青のなやみは、幼なじみの6年生、真姫ちゃんが冷たいこと。それって、わたしが4年生だからなの？ 女の子たちの微妙で繊細な心と成長を描く、爽やかでちょっぴり苦い物語。

▽くろりすくんとしまりすくん (いとう ひろし：講談社)

しまりすくんは、地面の下に家をつくり、冬の間は寝て過ごします。くろりすくんは、木の上に家をつくり、1年中起きています。そんな2ひきが、森の中で出会って…。2ひきのりすの1年間の物語。

▽戦争にいったうま (いしい ゆみ：静山社)

1934年の秋、マツさんの家にかわいい子馬がやってきました。ランタンと名付け、可愛がっていましたが、ある日、1通の青い手紙が届きました。それは馬の召集令状で…。平和への願いをこめてつづった実話をもとにした物語。

▽セイギのミカタ (佐藤 まどか：フレーベル館)

小4のキノは、はずかしいと顔がまっかになるのが悩み。目立ちたくない。普通でいたい。なのに、あいつがやってきて…。みんながほんのちよつとずつ勇気を持てば、なにかが変わるかもしれないそんな想いをこめた物語。

◎ 外国の作品

▽秘密のノート (ジョー・コットリル：小学館)

モノマネが得意で、人を笑わせることが大好きな、クラスのお調子者ジェリー。だけど、彼女には大きな悩みがあり、心のさけびを“秘密のノート”に綴っていて…。悩める少女の、ちょっと切ないエンターテインメント。

◎ ファンタジー・SF

▽ぼくたちの緑の星 (小手鞠 るい：童心社)

木々は消え、音楽や本もなくなり、名前ではなく番号で呼ばれる灰色の社会。いったい、この星で何が起きているのか？ ストーリーを通して、戦争と環境問題はひとつにつながったものであることを伝える SF 小説。

▽ダヤン、奇妙な夢をみる (池田 あきこ：ほるぷ出版)

不思議なランプを手にしたダヤンは、奇妙な夢をみる。次の日には、イワンやマーシィ、バナラたちまでが、夢の中に入りこんできた。そして、夢の魔物モスにバナラがさらわれてしまいー。ダヤンは、夢から脱出できるのか？

◎ 日本の絵本

▽花のすきなおおかみ (葉 祥明：新日本出版社)

みどり輝く草原で初めて出会った2ひきのおおかみ、ウルとルーフ。“おおかみのくせに”と言われても花が好き。イジメッコたちからまれても「相手にするな」と言っていたルーフがあの日だけは違った…。

▽まっくろいたちのレストラン (平岡 瞳：岩崎書店)

きばのあるまっくろいたちのレストランに、うさぎのお嬢様がやってきました。「こんなにおいしいコーンポタージュをつくるコックさんは、わたしのお城にもいません」と言うお嬢様と目が合ったたちは…。森の奥の愛のお話。

▽えほんなぞなぞうた (あべ 弘士：童話屋)

「ソファのしたになにかがおちてる。ひろってごらん。いいおとがする」「みちがあるけどあるけない。おみせもあるけどなにもかえない」とんちやしゃれに満ちた詩人のなぞなぞに、あべ弘士の絵を添えた絵本。

▽とのさまぶたまん (長野 ヒデ子：あすなろ書房)

くいしんぼのとのさまは、アップルパイやピザなど、外国のお客様からもらったようなおやつを食べたいと言う。じいに「そのようなおやつはございません!」と言われたとのさまは、家来たちと一緒に「ぶたまん」を作ることに…。

▽とうちゃんはむしやんよか (西村 繁男：光村教育図書)

もうすぐ、夏。おおむた「大蛇山」まつりがはじまる。おれはハジメくんと、父ちゃんたちの大蛇山づくりを見に行つて…。福岡県大牟田市から全国へ向けて<元気>を発信する絵本。

▽うりのつるくるくる (田島 征三：光村教育図書)

おじいさんが、うりの種を「ぺっ」と出したよ。やがて芽が出て…。支えあい、響きあういきものたちの命のうたを鮮やかに描く。2020年国際アンデルセン賞画家賞ノミネート、田島征三の世界観がぎゅっとなつた絵本。

▽オニのふろめぐり (岡田 よしたか：小学館)

赤オニ2人がまちのおふろやさんに行くと、人間たちはこわがって大騒ぎ。面白がった2人は別のおふろやさんにも行くことに。するとそこはワニのおふろやさんで…。子どもも大人もオニも、おふろやさんのルールを守ろうね!

▽おたすけこびととおべんとう (コヨセ ジュンジ：徳間書店)

お弁当を作ったお父さんが、おたすけこびとに配達を頼みました。こびとたちは、フェリーにお弁当と働く車をつみこんで…。ショベルカーやブルドーザーなど働く車とこびとたちが大活躍する、シリーズ第7弾。

▽こどもたちはまっている (荒井 良二：亜紀書房)

いつもの風景、季節の移ろい、突然の雨、特別な一日。繰り返す日々のなかで、こどもたちは、いつもなにかを待っている。船が通るのを、貨物列車を、雨上がりを、夜明けを…。荒井良二が長新太に捧げる絵本。

▽どこからきたの？おべんとう (鈴木 まもる：金の星社)

食べ物は、どこでできて、どうやって運ばれてくるのでしょうか？ お昼の時間、男の子がおべんとう袋を開くと、おべんとうのほかにも、おかずがどこからやってくるのかが書かれたメモが入っていて…。

◎ 外国の絵本

▽あかずきん (グリム：福音館書店)

伝説のアートディレクター・絵本作家、堀内誠一の絵によるグリム童話。約50年前に描かれた原画を、最新の技術で色鮮やかに再現。誰もが知るお話を、子どもも大人も引きつける、どこかユーモア漂う魅力的な絵で楽しめる一冊。

▽クラクフのりゅう (アンヴィル奈宝子：偕成社)

お城の地下にすむりゅうを退治するため、強そうな男たちが集まりました。しかし、りゅうのあまりの恐ろしさに男たちは逃げ出してしまいます。それを見ていた靴職人のドゥラテフカは頭を使って、りゅう退治にのりだし…。

▽おんどりあるくよ (リチャード・スキヤリー：好学社)

おんどりあるくよ、どうどうと。ひよこもあるくよ、まねをして。かもはよちよち、がちょうはふりふり、おしりをふってあるくよ。鳥や動物、虫に魚、いろいろなきものがつぎつぎに登場する絵本。

▽ムカムカドッカーン! (ミレイユ・ダランセ：パイインターナショナル)

超不機嫌な男の子、ロベールが部屋にとじこもっていると、大きな怒りの「かたまり」があらわれて大暴れ! すると、ロベールは…。お話を通じて怒りと上手に付き合う方法が学べる、フランス生まれの絵本。

▽みずをくむプリンセス (ピーター・H.レイノルズ：さ・え・ら書房)

朝早くから、遠くまで、水をくみにいくプリンセス・ジージーの願い。それは、だれもが、いつでも、きれいで安全な水を使えるようになること。アフリカの、ある水くみ少女の1日を描いた絵本。

令和2年度 青少年読書感想文コンクール岡山県指定図書

7月1日から特設コーナーに展示し、貸出をします。課題図書は、短期間に多くの人に読んでいただくために、**貸出期間は5日間で、一人一冊です。**

小学校低学年（1・2年生）

タイトル	著者名	出版社
はるかちゃんが、手をあげた	服部 千春	童心社
あらいぐまのせんたくもの	大久保 雨咲	童心社
ぼくはなきました	くすのき しげのり	東洋館出版社

小学校中学年（3・4年生）

タイトル	著者名	出版社
びっくりしゃっくりトイレそうじ大作戦	野村 一秋	佼成出版社
ハヤクさん一家とかしこいねこ	マイケル・ローゼン	徳間書店
つながる	長倉 洋海	アリス館

小学校高学年（5・6年生）

タイトル	著者名	出版社
となりのアブダラくん	黒川 裕子	講談社
ほんとうの願いがかなうとき	バーバラ・オコーナー	偕成社
故郷の味は海をこえて 「難民」として日本に生きる	安田 菜津紀	ポプラ社

中学校の部

タイトル	著者名	出版社
アドリブ	佐藤 まどか	あすなろ書房
希望の図書館	リサ・クライン・ランサム	ポプラ社
ことばハンター 国語辞典はこうつくる	飯間 浩明	ポプラ社

第66回 青少年読書感想文全国コンクール課題図書

7月1日から特設コーナーに展示し、貸出をします。課題図書は、短期間に多くの人に読んでいただくために、貸出期間は5日間で、一人一冊です。

小学校低学年の部（1・2年生）

タイトル	著者名	出版社
山のちょうじょうの木のでっぺん	最上 一平	新日本出版社
おれ、よびだしになる	中川 ひろたか	アリス館
タヌキのきょうしつ	山下 明生	あかね書房
ながーい5ふん みじかい5ふん	リズ・ガートン・スキャンロン オードリー・ヴァーニック	光村教育図書

小学校中学年の部（3・4年生）

タイトル	著者名	出版社
青いあいつがやってきた!?	松井 ラフ	文研出版
ねこと王さま	ニック・シャラット	徳間書店
ポリぶくろ、1まい、すてた	ミランダ・ポール	さ・ら・え書房
北極と南極の「へえー」くらべてわかる地球のこと	中山 由美	学研プラス

小学校高学年の部（5・6年生）

タイトル	著者名	出版社
ヒロシマ 消えたかぞく	指田 和	ポプラ社
<small>るな さんご</small> 月と珊瑚	上条 さなえ	講談社
飛ぶための百歩	ジュゼッペ・フェスタ	岩崎書店
風を切って走りたい! : 夢をかなえるバリアフリー自転車	高橋 うらら	金の星社

中学校の部

タイトル	著者名	出版社
天使のにもつ	いとう みく	童心社
11番目の取引	アリッサ・ホリングスワース	鈴木出版
平和のバトン：広島の高校生たちが描いた8月6日の記憶	弓狩 匡純	くもん出版

高等学校の部

タイトル	著者名	出版社
廉太郎ノオト	谷津 矢車	中央公論新社
フラミンゴボーイ	マイケル・モーパーゴ	小学館
キャパとゲルダ：ふたりの戦場カメラマン	マーク・アロンソン マリナ・ブドーズ	あすなる書房

利用案内

開館時間

(4月1日～11月末まで)

▽ 午前9時～午後7時

(ただし、日曜・祝日は、午前9時～5時まで)

(12月1日～3月末まで)

▽ 午前10時～午後6時

(ただし、日曜・祝日は、午前9時～5時まで)

休館日

▽毎週 火曜日

▽毎月 第3日曜日

月末整理日(月末が火曜日等で休館の場合は、その前日を休館)

▽年末年始(12月28日～1月3日)

▽蔵書点検日(3月7日～13日)・年度末整理(3月31日)



里庄町立図書館キャラクター 里庄町キャラクター
ふくちゃん & 里ちゃん

里庄町立図書館ニュース
No. 326 2020. 7. 1
岡山県漢口郡里庄町里見2621
電話 0865-64-6016